

実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	20
学校名	富山県立呉羽高等学校

学校の現状と課題	創立42周年を迎えた本校は、校訓「心豊かに道を究む」を教育目標とし、創校以来、本校の特色を生かす教育を実践し活力ある学校づくりを追究してきた。厳しい社会情勢の中、他者と協働し課題を克服しながら、自らの道を敢為の精神をもって力強く突き進んでいけるような生徒を育て、創校理念に基づく新しい校風の樹立を目指している。
テーマ(特色)	「他者とつながる豊かな心」を養い、「自己理解を深め、主体的に取り組む力」を伸ばす
設定した「テーマ」の達成状況	主に各学年の「総合的な探究の時間」の授業の中で、他者と関わりながら自己理解を深めるとともに、外部講師による研修会などを通して得た知識や経験を生かし、自ら設定した課題を探究し、その成果の発表等を行った。その成果をさらなる主体的学びや将来に対する目標設定とその実現に向けての行動へつなげた。
実施内容 (具体的に記入する)	・1学年は、前半で自己理解及び進路研究、後半では、外部講師から探究の具体的手法を学び、個人の関心に応じたテーマを設定し、探究・考察を加えてまとめ、プレゼンテーションを行った。 ・2学年は1年間にわたり、カテゴリー別の各テーマによるグループでの協働的探究活動を行った。9月にテーマ設定報告会を実施し、富山大学の先生方に助言をいただいた。その後、成果をまとめ、2月には学年発表会、3月には1、2学年合同の全体発表会を実施した。 ・3学年では、富山大学薬学部の先生を招き、薬学的見地からの心身の在り方について講話を実施した。生徒にとって自己のよりよい生き方を考える契機となった。
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	本校のスクールポリシーでは、「豊かな心」と「自己理解を深め、主体的に取り組む力」を伸ばし、将来グローバルな視点を持って活躍する生徒を育てることを目指している。その中では、「培った学力をもとに、さらなる高みを目指して自ら挑戦し続ける生徒」、「自他の個性を大切にしながら、互いを啓発し合える生徒」、「豊かな感性を持ち、文化や芸術に親しみ続ける生徒」を育成することなどが示されており、「総合的な探究の時間」での課題発見・課題解決の学習は、とても重要な位置を占めている。 今後は、探究活動の内容をさらに工夫し、地域との連携なども視野に活動を展開するなど、今後さらに検討を進めていきたい。
対象者(学年・人数など)	1学年226人、2学年222人、3学年214人 計662人
実施実績	4月
	5月
	6月
	7月
	◎研修旅行(2年全員対象)、講演(3学年全員対象)
	◎大学との連携講座(2年全員対象)
	◎テーマ設定報告会(2学年全員対象)
	10月
	◎講演(1学年全員対象)
	12月
	1月
	2月
	◎探究活動発表会(1・2年)講師による講評、講演
	3月